

大阪府循環型社会推進計画の目標及び指標について

1 計画の目標

計画では、目標年度を平成32年度とし、3Rの進捗状況を総合的に表す、排出量、再生利用率、最終処分量、1人1日当たりの生活系ごみ排出量を計画の目標として設定しました。

排出量、最終処分量、1人1日当たりの生活系ごみ排出量の目標は、国の基本方針の目標と同程度以上の削減を目指すこととして設定し、再生利用率の目標は、府域の特性等を踏まえて設定しました。

目標を設定する項目	一般廃棄物		産業廃棄物	
	H32年度目標	H26年度実績	H32年度目標	H26年度実績
排出量 廃棄物として排出されるものの全体量(総排出量)	278万トン	318万トン	1,534万トン	1,518万トン
再生利用率 排出量のうち再生利用される量の割合	15.8%	13.8%	32.2%	31.8%
最終処分量 焼却等の処理を経て、最終的に埋立処分される量	32万トン	39万トン	37万トン	38万トン
1人1日当たりの生活系ごみ排出量 生活系ごみのうち、集団回収量と資源ごみを除き、1人1日当たりの排出量として表した量	403g/人・日	461g/人・日	—	

2 成果を実感できる指標

計画では、3Rの進捗状況を総合的に表す目標に加え、府民、事業者、市町村といった各主体がそれぞれの取り組みの成果を実感できる指標を設定しました。

指標については、平成32年度目標を設定しませんが、施策や行動指針の取組成果を確認し、指標の推移をホームページに公表するなど、本指標を活用することで、各主体の取り組みを促進していきます。

指標・算出式		H26 (確定値)	H27 (速報値)
一般廃棄物	① 1人1日当たりの資源ごみを含む生活系ごみ排出量(g/人・日) = $\frac{\text{生活系ごみ(資源ごみを含む)排出量}}{\text{人口} \times \text{日数}}$	515g/人・日	514g/人・日
	② 生活系ごみ分別排出率(%) = $\frac{\text{生活系資源ごみ排出量} + \text{集団回収量}}{\text{生活系混合・可燃ごみ排出量} + \text{生活系資源ごみ} + \text{集団回収量}} \times 100$	22.5%	22.5%
	③ ガラス等(主に行政により分別収集が行われている品目)のみの再生利用率(%) = $\frac{\text{ガラス等の再生利用量}}{\text{総排出量} - (\text{ガラス等以外の再生利用量})} \times 100$	4.9%	5.0%
	④ 最終処分量率(%) = $\frac{\text{最終処分量}}{\text{生活系ごみ総排出量} + \text{事業系ごみ総排出量}} \times 100$	12.3%	12.1%
産業廃棄物	⑤ 排出量から減量化量を除いた再生利用率(%) = $\frac{\text{再生利用量}}{(\text{排出量} - \text{減量化量})} \times 100$	92.7%	—
	⑥ 排出量から減量化量を除いた最終処分量率(%) = $\frac{\text{最終処分量}}{(\text{排出量} - \text{減量化量})} \times 100$	7.3%	—

